

事例検討会アンケート

開催日時：平成30年12月27日（木）

回答人数19人

	医師	看護師	薬剤師	栄養士	PT
1.あなたの職種について教えてください	1	15	0	0	0
	OT	ST	MSW	ケアマネジャー	訪問看護師
	0	0	0	0	2
	介護福祉士	その他			
	0	1			

	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
2.現在の職業に就いてからの経験年数は何年ですか？	6	3	4	6

	はい	いいえ
3.通常の勤務で、緩和ケアに関わることがありますか？	15	3

	大変有効である	有効である	あまり有効ではない	有効ではない
4.今回は複数の施設が関わった事例について検討を行いました。この検討会は地域間での連携を図る上で有効であったと思いますか？	14	5	0	0

	大変役に立つ	役に立つ	あまり役にたかない	役に立たない
5.この検討会は、各施設で行われている緩和ケアについて理解するのに役立ちましたか？	12	7	0	0

	適当	長い	短い
6.検討会の時間は、いかがでしたか？	19	0	0

	参加したい	時間があれば参加したい	参加したくない
7.今後、検討会を継続して行う予定ですが、参加を希望されますか？	10	9	0

	年に1回	年に2回	年に3回	年に4回
8.検討会の頻度は、どの程度が適当と思われますか？	2	4	4	8

9.検討会で取り上げて欲しいテーマについて教えてください

- ・在宅への情報提供の方法、内容についても考えていきたい。
- ・リンデロン導入のタイミング（家族や本人の行いたいことに合わせて）
- ・高齢で独居の方が増えていく中で、在宅ケアを導入した事例など。
- ・緩和
- ・告知してから亡くなるまでの期間が早い中で、病状、気持ちが揺れ動く過程

10.その他に感想やご意見がございましたらお願いいたします

- ・病棟側からは見えない患者さんやご家族の思いが知れた。他のスタッフの方の知識や関わり方なども学べるので良い機会でした。
- ・今回のような多職種、地域が関わる検討会で十分勉強になった。

- 患者、家族は常に気持ちの変化があり。それに気づき、気持ちに寄り添った介入をしていきたいと感じた。
- つなげられる+いつまでも進化させられるチームという言葉が印象的だった。
- 17:30からの開催では仕事上参加が難しいです。
- 病棟でできる関わりを行っていきたいと思った。
- 今回参加して学ぶことが多かった。
- 病院と在宅医療の連携が深まればと思いました。